

「女川に元気を送る会」10月度世話人会議事録要旨（中田記）

日時 平成23年10月22日（土） 18:00～20:00

場所 日本橋公会堂 第3洋室

出席者（敬称略、あいうえお順）

勝又楽子、佐々木努、千葉弘二、中田洋一

平塚善伸、三宅 哲、村井善郎、和田京子

議事

- ① 開催挨拶および女川町からの挨拶状等（安住町長名の復興資金に対するお礼状、領収証、および女川町の近況（9月上旬現在）とお礼挨拶状）の紹介（村井代表）

- ②お礼状発送結果報告（事務局）

発送数 729通（メール便：677 手渡し：6 Eメール：46）

- ③会費、寄附金（運営資金）の状況報告（事務局）

平成23年10月19日現在

107名 878,000円（会費及び寄附金合計）

（参考：銀行預金残（口座名：女川に元気を送る会）136,045円）

なお、会費（1,000円/年）の複数年納金は受け付けることとする。

（注：“年”は4月1日から翌年3月末日までとする。）

- ④世話人会担当役の提案（村井代表）に対し満場一致で了承、決定した。

（敬称略）

代表世話人	村井善郎
副代表世話人	三宅 哲、千葉弘二、中田洋一
会計担当世話人	谷 光彦、平塚善伸
監事	平塚久義、和田京子
特別顧問	今野順夫
事務局長	（兼）中田洋一

- ⑤女川の近況紹介（出席者）

- ・ 仮設住宅の建設状況、マリパル魚屋さんの移転復活、町長選・町議選（11/13）、建築制限の一部解除計画（県からの回答は平成24年6月の見込み）、女川一中と（学）市川学園（千葉県市川市）の交流、等々

- ⑥今後の女川町に対する支援基本方針

- ・ 形のあるものではなく“元気の出る支援策を検討する”(⑧ご参照)
- ・ 教育のためになる活動を基本とする
- ・ 正確かつ最新の情報を得るために、現地(女川)もしくは女川に近いところに在住する有志の協力体制を考慮する。
- ・ 仙台および東京のグループとの連携策については、今後の検討とする。

⑦会員への通信方法等について

- ・ 本会議の決定事項及び情報についてはがきにて会員に発送(発送日:未定)
内容:世話人会の体制、女川町からのお礼状等
- ・ ホームページの開設
本件は経費及びメンテナンスに関するフォロー体制がまだないので、今野順夫氏が開設しているHPおよび東京鰐陵会のHPへの掲載を依頼することとした。

⑧支援策の検討

- ・ ウェイアウト東京ビッグバンドの女川公演について
11月20日(日)、上記グループが女川公演を予定。酒井町議を通じ開催に向けた調整をお願いしている。進捗については村井代表が確認。
他の世話人から「女川福幸丸」というバンドとの共演提案あり。酒井町議を通じ実現を計る。
なお、村井代表からは当日代表自身が同席する意向発言あり。同行者意向確認。
- ・ 女川のサッカーチーム(コバルトレー女川)に対する支援策を検討。女川町民、小中学生の元気付けを促すことを期待してのもの。当チームのスポンサー(ex.高政等)との交渉を含め、平塚善伸世話人が検討することになった。
- ・ 「女川に元気を送る会」から女川町民に対する情報発信のベースを「女川さいがいFM」の協力が得られないかを中田世話人が検討することになった。

⑨事務局からの依頼事項

- ・ 9月にお礼状を発送したが、同封した協力者一覧表の“カタカナ”を極力氏名、住所を確定したいので、ぜひ分かる範囲での情報提供をお願いしたい。

以上